【氏名】

高木 清江(たかぎ きよえ)

TAKAGI Kiyoe

【所属(職位)】

造形学部建築学科(准教授)

【取得学位】

博士(工学)

【略歴】

- 2000年3月 名古屋工業大学大学院工学研究科社会開発工学専攻博士後期課程 修了
- 2000年3月 学位 博士(工学)取得(名古屋工業大学 学位論文「都市・建築における詩的イメージに関する研究」博第314号)
- 2001年4月 名古屋工業大学大学院ベンチャー・ビジネス・ラボラトリー 中核的研究機関研究員 (至2003年3月)
- 2004年4月 愛知産業大学造形学部建築学科 講師 (至2008年9月)
- 2008年10月 愛知産業大学造形学部建築学科 准教授 (現在に至る)
- 2013年4月 愛知産業大学大学院造形学研究科建築学専攻 准教授 (現在に至る)

【主な担当科目】

福祉住環境学、建築CAD I

【主な研究分野】

建築計画

【所属学会等】

日本建築学会、日本都市計画学会、日本インテリア学会、こども環境学会

【主な研究テーマ】

1. 都市・建築の詩的イメージに関する研究
2. 環境の文化特性に関する研究
3. 子どもにやさしいまちをつくる施策と事業

【主な研究・発表等業績】

1. 「詩的形式に関する研究—環境の<詩性>に関する研究 その4—」、日本建築学会計画系論文集、No.567、pp.45-51、2003年5月
2. 「子どもにやさしいまちをつくる都市の施策等の実施体制に関する研究 全国都市アンケート調査における担当部局の設問にもとづく現状と課題の分析」、こども環境学研究、第14巻2号・通巻40号、pp.55-63、2018年8月
3. 「こどもの利用を高める街区公園の計画条件に関する研究—利用実態調査(観察調査)より得られる利用人数データの要因分析より—」、こども環境学研究、第15巻3号・通巻44号、pp.90-97、2019年12月
4. 「こどもの意識評価よりみた街区公園の空間計画に関する研究 利用者インタビュー調査より得られる満足度評価データの要因分析より」日本建築学会計画系論文集、No.783、pp.1506-1517、2021年5月

【社会的活動】

1. 日本インテリア学会東海支部幹事(2002年～現在)
2. 日本建築学会東海支部設計計画委員会委員(2000年～現在)

【その他の活動】

1. 愛知建築士会学生コンペ一次審査委員(2012年6月～2013年9月)
2. 愛知県営上和田住宅PFI方式整備事業事業者選定委員会委員(2021年4月～2022年3月)